

看護学校だより

浜田医療センター附属看護学校(はまかん) <https://hamada.hosp.go.jp/hamakan/>



ホームページ

1年生が初めての民泊実習を体験しました

6月に1年生が「地域・在宅看護論実習I」の一環として、1泊2日の民泊実習を行いました。当校の魅力の一つであるこの実習に、学生たちは「楽しみ!」と期待を胸に臨みました。民泊先のご家庭では、一緒に料理を作ったり、畑仕事を手伝ったりしながら、地域の暮らしや特色を肌で感じることができました。地域の方々との温かな交流を通じて、地域の抱える課題や健康について学び、10月に予定している2回目の民泊実習で

は、実際に健康教育も行う予定です。季節の移り変わりを感じながら、地域医療について深く考える貴重な機会となっています。

実習後は民泊先の方からたくさんのお土産をいただき、学生たちは体験談を笑顔で教員に話してくれました。この実習が続けられるのも、地域の皆さまの温かいご協力があるからこそ。これからも地域に貢献できる看護師を育てていきます。



2年生が基礎看護学実習IIを終えました

2年生は10日間の実習で、初めて一人の患者さんを担当しました。情報収集からアセスメントを行い、必要な看護ケアについて考えるという、大きな学習の過程です。これまで学んできた知識や技術を活かし、患者さんのためにできることを一生懸命考えたことでしょう。

初めての経験に緊張や不安もあったと思いますが、現場の指導者の方々や教員のサポートを受けながら、無事に乗り越えることができました。実習を通して、日頃の学習の大切さを実感するとともに、解剖生理学や疾病論、そして看護の知識がケアにつながることを学びました。

「ありがとう」と感謝の言葉をいただいた学生も多く、看護のやりがい改めて実感できた貴重な時間となりました。



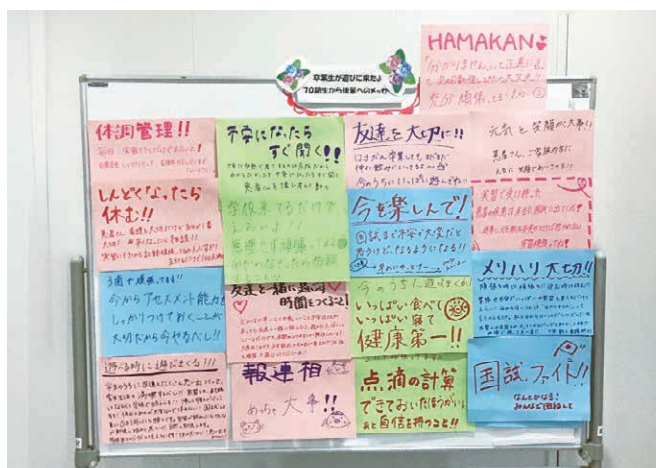
卒業生を迎えてホームカミングデイを開催しました

6月に昨年度卒業した70期生をお招きし、交流会を開催しました。病院勤務や進学で新しい生活を始めて約3か月。久しぶりにあった仲間たちと近況を語り合いながら、遠方の方にはオンライン参加もしていただきました。



卒業生からは「採血ができるようになった」などの成長の声が聞かれ、教員も日々の努力を実感できる温かい時間に。大変なこともあるけれど、仲間同士で励まし合い、絆がさらに深まったようです。

最後に後輩へのメッセージもいただき、在校生は大きな励みとなりました。卒業生の皆さん、また学校に遊びに来てくださいね！



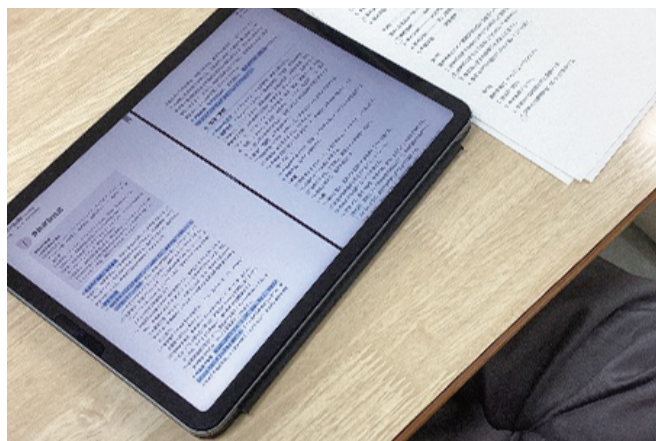
国家試験に向けて本格的に学習中です

昨年は全員合格という嬉しい結果。今年も全員合格を目指して学習がスタートしました。クラス内で問題を出し合ったり、ミニレクチャーを開催したりしながら、仲間同士で協力して知識を深めています。

当校ではチューター制を導入しており、教員1人に対して4～5人の学生グループで模擬試験の結果や学習

状況をチェックし、きめ細やかにサポートしています。

また、卒業生が励ましにお菓子を持って訪れてくれることもあり、学生たちのモチベーションアップにつながっています。皆で力を合わせて、目標に向かってがんばっていきましょう！



Instagram・TikTokにも
掲載しています。ぜひご覧ください

浜田医療センター附属看護学校
イメージキャラクター「ハミちゃん」



©HAMAKANGAKKOU

